

# 平成 30 年度学校評価自己評価書

北海道札幌西高等学校定時制課程

## 1 本年度の重点目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら考え、判断し、自律的な行動ができる生徒</li> <li>○基礎学力と基本的生活習慣を身に付けた生徒</li> <li>○気力・体力を養い、活気ある明朗な生徒</li> </ul>
--

## 2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学校教育目標・組織運営等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校課題を教職員が共有化することができたが、学校教育目標を常に意識した教育活動の実現に課題が残る。</li> <li>○教職員の服務規律については指導を徹底した。</li> </ul>	○学校教育目標が保護者・地域の期待を踏まえたものになっている。今後も期待している。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○重点目標を達成するための具体的方策について、評価指数や数値目標など、より一層明確に示していく。</li> <li>○今後も教職員の服務規律意識の向上を図るため、道教委等の資料を積極的に活用し、研修会を開催するなど未然防止の徹底を図る。</li> </ul>	
教育課程・学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校教育目標の実現に向けた教育課程が編成された。</li> <li>○観点別評価に関する研修を行い、多面的な学習評価の工夫を行っている。</li> </ul>	○学び直し要素のある授業など、工夫された授業が展開されており有意義である。
改善方策	○指導補助員派遣事業など道教委のサポート事業等を活用しながら、より一層個に応じた指導の充実を図る。	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いじめ事案や誹謗中傷事案防止のため、玄関指導・給食指導・ネット上の検索活動（ネットパトロール）を継続強化し実施した。</li> </ul>	○いじめ事案や誹謗中傷事案防止のための具体策を継続実施したこと等、指導内容は十分に評価できる。今後も継続した指導に努めていただきたい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的生活習慣、特に遅刻や授業中の中抜けの指導については、教務部と連携を図るなど、教職員全体で協働する。</li> <li>○いじめアンケートの実施回数を現行の2回から、4回に増やし、早期発見と未然防止に努める。</li> </ul>	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒一人一人の進路希望を把握し、進路情報を適切に提供した。</li> <li>○外部機関を効果的に活用したキャリア教育が推進できた。</li> </ul>	○教員、生徒、保護者の評価平均がほぼ一致しており、進路目標の充実に向けた進路指導が計画的に実施され、ほぼ目標が達成できている。達成度を今後さらに高める方策として、外部機関との連携強化を推進し的確な進路情報に基づく効果的な面接指導を計画していることは高く評価できる。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外部機関との連携をより一層強化させ、的確な進路情報を提供するとともに、生徒一人一人の進路希望に添った進路指導を行う。</li> <li>○面接指導に関しては苦手とする生徒も多いため、資料や指導時間など効果的な方策を検討するとともに、充実した指導を実現する。</li> </ul>	
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通安全指導の一環として、事故現場を再現するスケアード・ストレート教育技法による交通安全教室を実施した。</li> <li>○メンタルヘルス維持向上のため、外部講師による講話を複数回実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前年比でマイナス評価となった項目の分析と対策が必要である。</li> <li>○教員アンケートと保護者アンケートの評価平均に乖離が見られる項目の分析が必要となる。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育相談体制の充実については継続目標とし、メンタルヘルス向上策については内容や方法を再考する。</li> <li>○健康・安全指導がマンネリ化することがないように内容や実施時期の見直しを図る。</li> </ul>	